



NIKKARI



バッテリー式高設用管理機

CLA-1000e

CLW-1000e

安全取扱説明書



NIKKARI CO., LTD.

株式会社

ニッカリ

目 次

安全にご使用いただくために	1
1 付属品の確認	6
2 各部の名称と警告表示ラベル	8
3 作業の準備	9
3-1. バッテリーの充電	9
3-2. 組み立て	10
3-3. バッテリーの取り付け・取り外し	12
4 始動・停止	13
4-1. 始動	13
4-2. 停止	14
4-3. エラー表示	14
5 耕うん作業	15
6 点検・整備	16
6-1. 点検・整備の目安	16
7 保管	17
8 故障対策	18
8-1. 故障診断表	18
8-2. 製品の廃棄	18
8-3. バッテリーの回収	19
9 仕様	20
10 保証	21
10-1. 保証規定	21

安全にご使用いただくために

警告表示について

 危険	 警告	 注意
その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものです。	その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があるものです。	その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるものです。

その他の表示について

	丸に左斜線の入ったこの記号は、表示されているものがすべて禁止されていることを表します。	重要
		重要として囲まれた文章は、この取扱説明書で説明されている製品の使用、点検、保守、保管に関する重要な注意事項です。

シンボルマークについて

シンボルマーク	意味	シンボルマーク	意味
	ご使用前に取扱説明書をよく読み、正しく作業すること		作業中は保護具を必ず着用すること
	耕うん作業中及びバッテリー装着中は絶対にツメに身体を近づけないこと		使用上の注意を守って正しく作業すること

安全にご使用いただくために

重要なお知らせ



製品をご使用になる前に、取扱説明書を必ずお読みください

この製品は日本国内での使用限定となります。したがって、海外諸国へこの製品を持ち出すことはできません。

取扱説明書

- この取扱説明書には、製品の組み立てや操作、点検・整備に必要な事項が書かれているので、よく読んで理解してください。
- この取扱説明書は、いつでも読めるように保管してください。
- バッテリ、充電器の取扱説明書を読んでください。
- 製品の改良のため、予告なしに内容を変更することがあります。
- 使用している図は説明をわかりやすくするため、現品と異なる場合があります。
- 損傷により読めなくなったり、紛失した場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。



事故や重傷を負う原因となります。

製品の使用目的以外の使用禁止

- この製品は高設栽培棚の培土耕うんに使用してください。
- 本書に記載されている用途以外に使用しないでください。

事故や重傷を負う原因となります。

製品の改造禁止

- 製品を改造しないでください。

事故や重傷を負う原因となります。

点検・整備をしていない製品の使用禁止

- 定期的に点検・整備をしてください。
- 点検・整備をするときは、バッテリーを取り外してください。

事故や重傷を負う原因となります。

製品の貸与、譲渡

- 製品を貸すとき、譲るときは、この取扱説明書も渡してください。

事故や重傷を負う原因となります。

製品の使用者

- 体調不良、疲労している、酒類を飲んでいる、薬物を服用しているなど、体調が万全でないときは使用しないでください。
- 次のような人は使用しないでください。

- ◆ 妊娠している人
- ◆ 16 歳未満の人
- ◆ 取扱説明書の内容を理解していない人

事故や重傷を負う原因となります。

- この製品から発生する電磁波が、ペースメーカーなどの植込み型医療機器に影響を及ぼす可能性があります。健康上のリスクを避けるため、植込み型医療機器を使用している人は、製品を使用する前にかかりつけの医師、または植込み型医療機器の製造元に相談してください。

安全にご使用いただくために



保証書

○ 使用目的以外の作業による製品の故障、あるいは改造による故障の場合は、メーカー保証の対象外になりますのでご注意ください。詳しくは保証書をお読みください。

健康管理

- 休憩をとりながら余裕を持って作業をしてください。
- 作業中に体調が悪くなった場合はすぐに作業を中止してください。

服装の点検

- 身体に合った作業衣を着用し、次のことを守ってください。
 - ◆ 上着（長袖）のボタン、ファスナを完全にし、袖口をきちんと閉める
 - ◆ ネクタイや装飾品は着用しない
 - ◆ 髪の毛は肩より上でまとめる
- 事故や重傷を負う原因となります。

保護具の着用

- 下記の保護具を着用してください。
 - ◆ 保護めがね（ゴーグル）：目の保護
 - ◆ 保護手袋：飛来物から手を保護
 - ◆ 滑りにくい丈夫な作業靴（先しん入り）：足の保護
- 重傷を負う原因となります。
- 必要に応じて下記の保護具をご使用ください。
 - ◆ 防じんマスク：呼吸器の保護

製品の使用環境・作業環境

- 次のような場合は製品を使用しないでください。
 - ◆ 降雨時や落雷の恐れがあるとき
 - ◆ 夜間や視界が悪い場所
 - ◆ 可燃性の液体・ガス・粉じんのある場所
- 誤った操作や、製品から発生する火花などにより事故や重傷を負う原因となります。

事故やケガへの備え

- 事故やケガに備え、下記の用具を用意してください。
 - ◆ 救急箱（応急手当用）
 - ◆ タオルや手ぬぐい（止血用）

発火・発煙・火災への備え

- 発火・発煙・火災に備え、消火器やシャベルを用意してください。
 - 製品から発火または発煙したら、身体から製品を離し、身体の安全を確保してください。
 - 周囲に類焼しないようにシャベルで砂を掛けるか、消火器で消火してください。
- あわてて対処しようとする、火災やその他の傷害の拡大につながります。

安全にご使用いただくために

充電器、バッテリー 取り扱い上の注意



充電器

○ **定格表示 (AC100 V) してある電源で使用してください。**

誤った充電条件で充電すると、充電ができなかったり異常な充電が行われ、バッテリーの発熱、破裂、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

○ **風通しの良い屋内で使用してください。**

水がかかる場所や湿った場所で使用すると充電器内部に水が入り、充電器による感電やバッテリーが短絡する原因となります。

○ **分解、改造をしないでください。**

発熱、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

○ **自動車のダッシュボードや窓際など直射日光の当る場所、炎天下駐車の内車など、高い温度になる場所で充電しないでください。**

高温になると危険を防止するための保護機構が働き、充電できなくなったり、保護回路が壊れて異常な電流や電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因となり、火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

○ **濡れた手で電源プラグに触れないでください。**

感電の原因となります。

○ **煙が出たり、発火した場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。**

発熱、破裂、発火の原因となります。

○ **使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。**

感電やショートして発火する原因となります。

○ **規定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は充電をやめてください。**

感電、発熱、破裂、発火の原因となります。

安全にご使用いただくために



バッテリー

○専用充電器で充電してください。

他の充電器を流用すると、発熱、破裂、液漏れ、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

○液体で濡らさないでください。

バッテリーが異常な電流、電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

○自動車のダッシュボードや窓際など直射日光の当る場所、炎天下駐車の内車など、高い温度になる場所に放置しないでください。

バッテリーの液漏れの原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

○外傷、変形の著しいバッテリーは使用しないでください。

○分解、改造をしないでください。

○次のような取り扱いをしないでください。

- ◆ 電子レンジや高圧容器のなかに入れる
- ◆ 火の中に投入したり、ホットプレートなどで加熱する
- ◆ 強い衝撃を与える
- ◆ 鋭いもので刺したり、踏みつける
- ◆ バッテリーの端子部に直接はんだ付けをする
- ◆ バッテリーの + 極と - 極を金属で接続する
- ◆ 保管の際に電気を通しやすいものと一緒にする

絶縁物が溶けたり、保護機構を損傷し、発熱、破裂、発火の原因となり火災を起こしたり、火傷を負う原因となります。

○作業をしないときはバッテリーを取り外してください。

不意の始動で事故や重症を負う原因となります。

○充電中はバッテリーを可燃物に近づけたり、覆ったりしないでください。

発熱、破裂、発火の原因となります。

○使用、充電、保管時に、異臭、発熱、変色、変形、その他、今までと異なることに気づいた時は、製品または充電器より取り出し、使用しないでください。

発熱、破裂、発火の原因となります。

○液漏れや異臭がする場合は、直ちに火気より遠ざけてください。

液漏れした電解液に引火し、破裂、発火の原因となります。

○液漏れした電解液が目に入ったり皮膚についた場合は、流水で洗浄し直ちに医師の手当てを受けてください。

失明したり、皮膚がかぶれたりする原因となります。

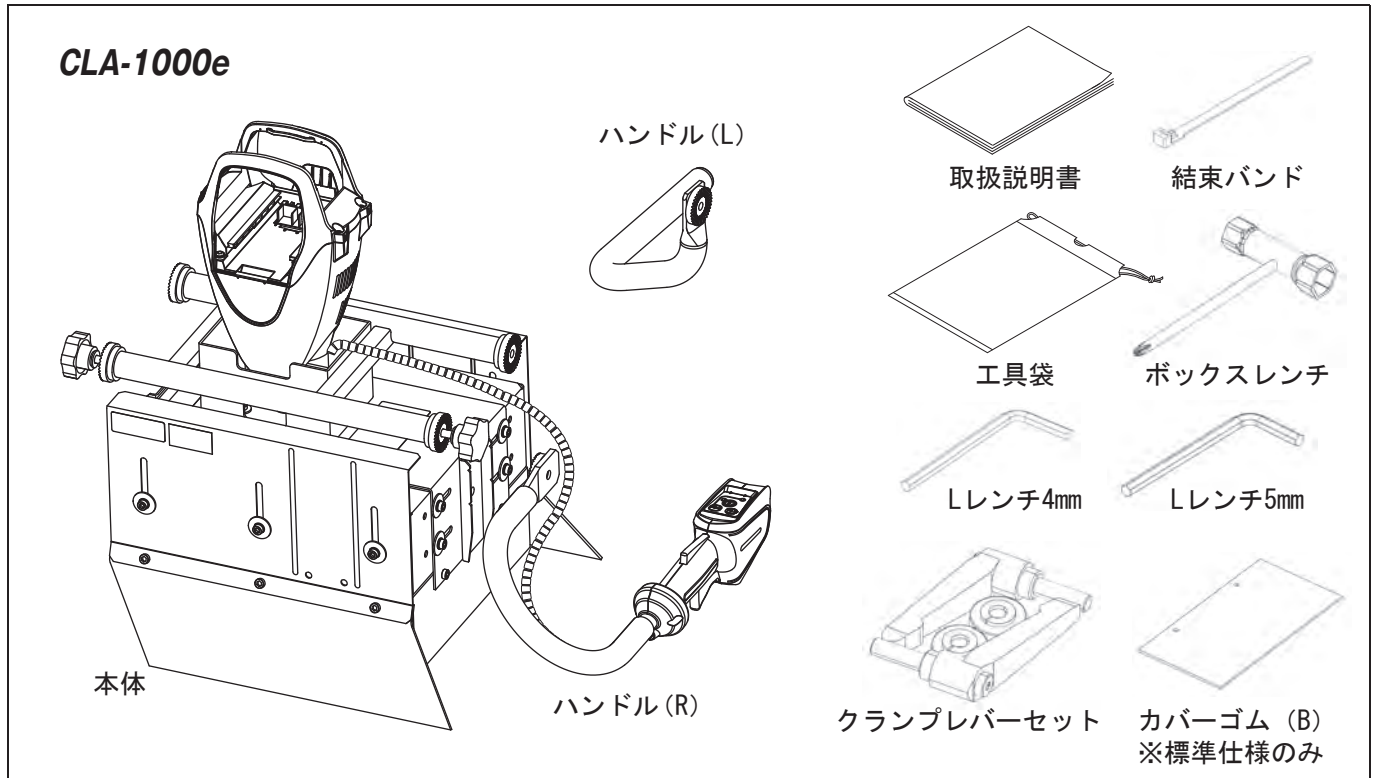
○濡れた手で触らないでください。

感電やショートして発火する恐れがあります。

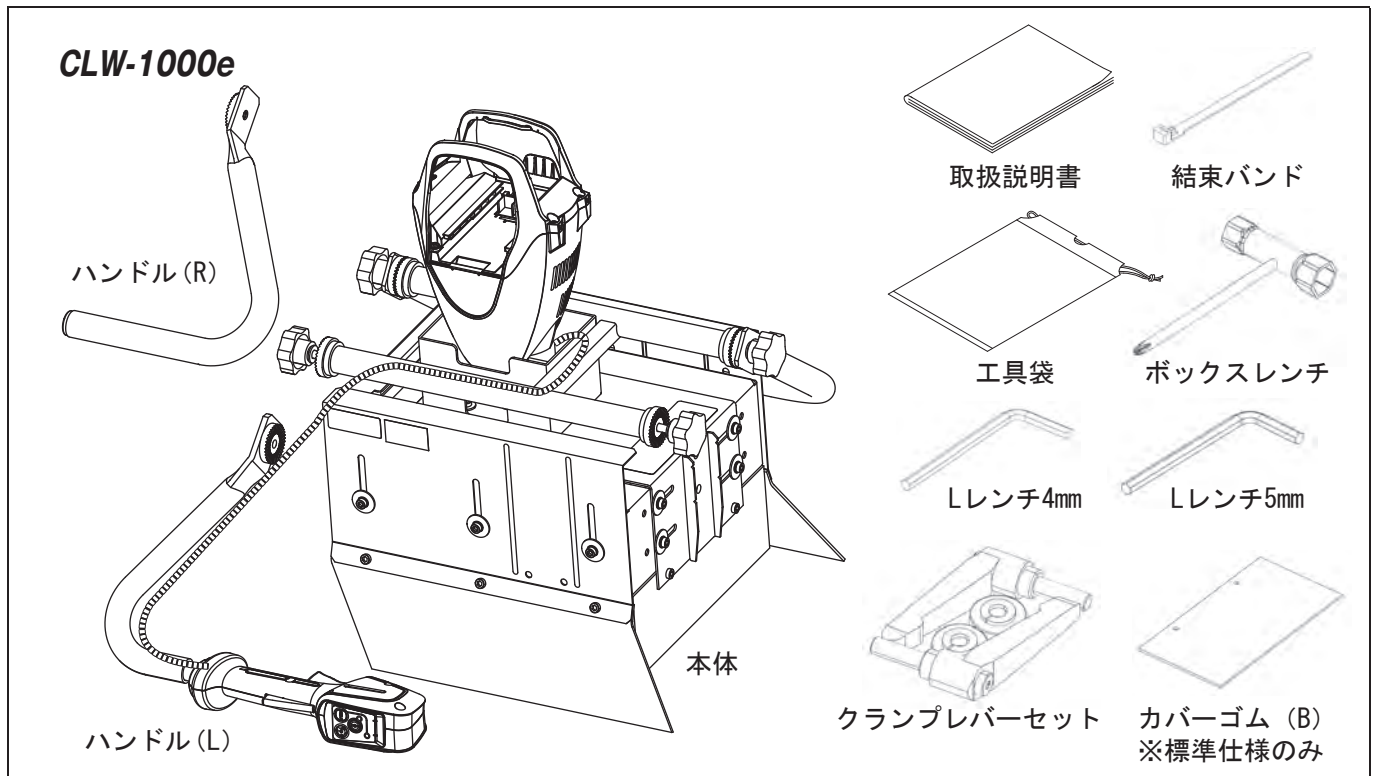
1. 付属品の確認

○ 欠品や破損などがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

製品本体の箱



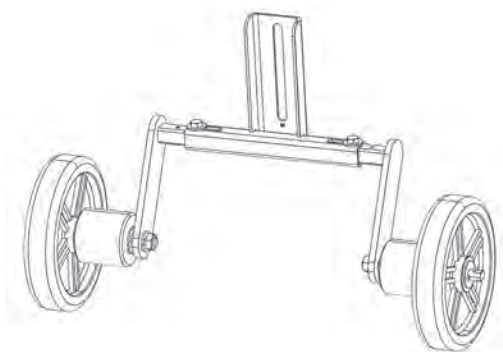
製品本体の箱



1. 付属品の確認

車輪の箱

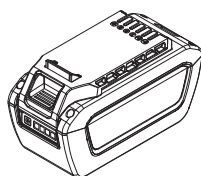
※下記については仕様によっては付属されないこともあります。



車輪×2

バッテリーの箱

バッテリー

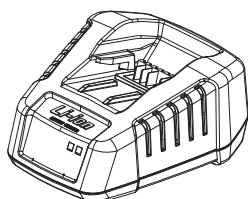


取扱
説明書

保証書

充電器の箱

充電器



取扱
説明書

保証書

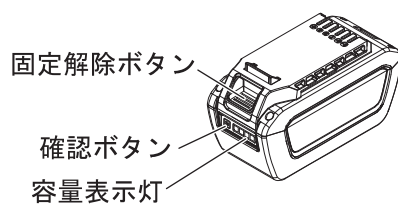
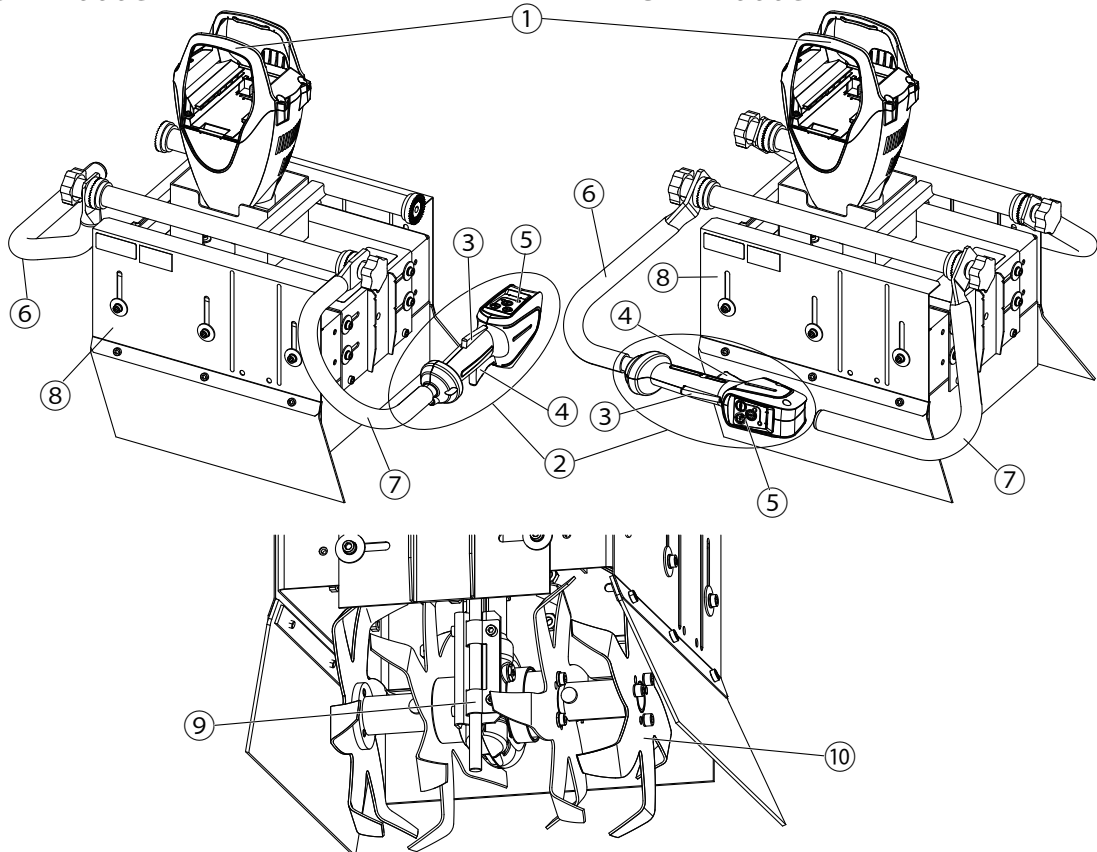
2. 各部の名称と警告表示ラベル

- 本書で説明している製品の各部の名称および警告表示ラベルを示しています。ご使用前に各部の名称およびラベルの意味を理解してください。
- ラベルが摩滅したり破損して内容が確認できなくなった場合や、はがれて紛失した場合は、販売店からラベルを購入し、下図に指示してある箇所に貼り、常にラベルが確認できる状態を維持してください。

- | | | |
|------------|---------|-----------------------|
| ①モーターユニット | ⑤操作パネル | ⑨残耕処理棒 |
| ②コントロールレバー | ⑥ハンドルL | ⑩ツメ（耕うんツメ） |
| ③ロックアウトレバー | ⑦ハンドルR | ※ツメは仕様により形状・枚数が異なります。 |
| ④トリガーレバー | ⑧サイドカバー | |

CLA-1000e

CLW-1000e



■コーションプレート

万ーラベルが読めなくなった場合は、お買い上げの販売店より新しくラベルを購入し貼り替え、常にコーションプレートが読めるようにしてください。（部品番号 0999E3600J）



3. 作業の準備

3-1. バッテリーの充電



注意

○ 充電器の通風口をふさがないでください。

バッテリーが発熱、破裂、発火する恐れがあります。

○ 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運ばないでください
- ◆ コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください
- ◆ 踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないようにしてください

○ 損傷した充電器は使用しないでください。

感電やショートして発火する恐れがあります。

重要

○ 本機の性能を十分に発揮するために、やまびこ純正2Pバッテリーを使用してください。

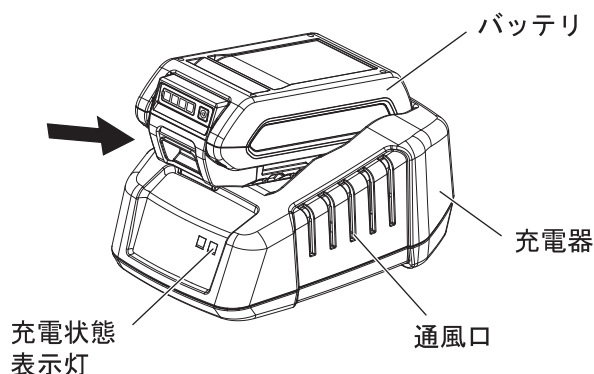
○ 周囲温度 5℃～40℃の屋内で充電してください。

○ カビ、破損など外観の異常が見られた場合は、使用しないで、お買い上げの販売店にご連絡ください。

○ 輸送時はバッテリーが破損したりショートしないように梱包してください。

○ 規定時間（20ページの「仕様」を参照）の充電をしても使用時間が極端に短くなった場合は、指定の新しいバッテリーと交換してください。

■ バッテリーの充電



初めて使用する前に、必ず補充電をしてください。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセント(AC100V)に差し込んでください。
2. バッテリーにゴミ、ホコリなどが無いことを確認してください。
3. バッテリーを充電器の差し込み口に確実に差し込んでください。

重要

○ 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。
○ 昇圧器などのトランス類を使用しないでください。
○ 発電機で充電するときは、次のことを守ってください。

- ◆ インバータ発電機を使用する
- ◆ コードリール、延長コードなどは使用しない
- ◆ 発電機を始動後、出力が安定してから、充電器を接続する
- ◆ 発電機に充電器のみを接続し、他の製品を接続しない

電圧が不安定になり、充電器・バッテリーが故障する原因になります。

4. 充電器の充電状態表示灯が緑色に点滅し、充電を開始します。充電器の緑の点滅が点灯に変われば充電完了です。

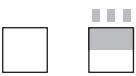
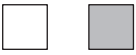
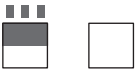
- ◆ 充電中は充電器の冷却ファンが働きます。

3. 作業の準備

5. 充電中もしくはバッテリーを充電器に差し込んだ時点で、充電状態表示灯が赤く点滅している場合は、バッテリーまたは充電器の異常です。速やかにバッテリーを充電器から外し、充電器の電源プラグを電源コンセントから外して充電をやめてください。
6. 充電が終わったらバッテリーを充電器から外し、充電器の電源プラグを電源コンセントから外してください。

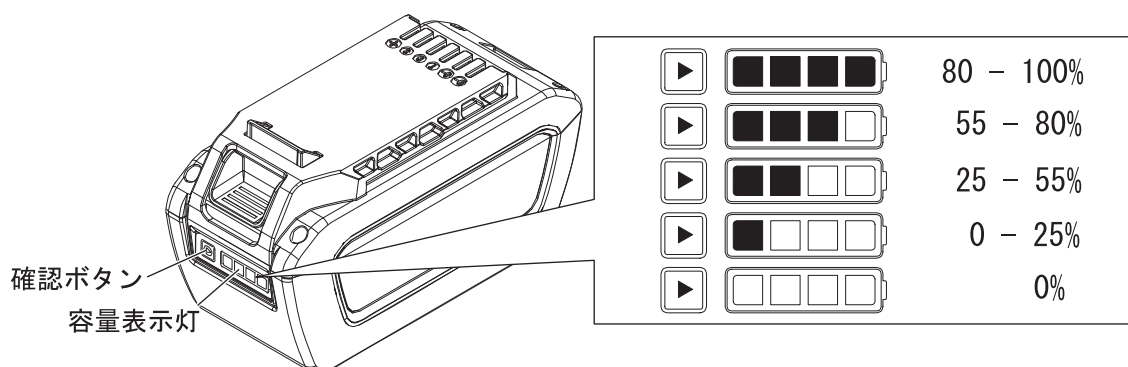
■ 充電器の充電状態表示灯

充電器には充電状態を表示する充電状態表示灯が前面についています。バッテリーを充電器に差し込んだときに点灯または点滅します。

充電状態表示灯の表示	状態	内容及び対処方法
	充電中	充電中です。
	充電完了	充電が完了しました。充電器からバッテリーを取り外してください。
	充電不可	充電ができない状態です。バッテリーの取り付け部分または充電器とバッテリーの端子部が汚れていないかを確認し、汚れていたら清掃してください。 ◆ 上記を確認して状態が改善されない場合は充電器またはバッテリーの異常と考えられます。販売店、または、やまびこサービスショップにご連絡ください。
	温度待機	バッテリーの温度が充電可能温度範囲外です。バッテリーが充電可能温度になれば自動的に充電を開始します。

■ バッテリーの容量表示

バッテリーの確認ボタンを押すと、容量表示灯が点灯して容量を表示します。



3-2. 組み立て



警告

○ 取扱説明書をよく読んで、正しく組み立ててください。

誤って組み立てた製品を使用すると、事故や重傷を負う原因となります。



3. 作業の準備

ハンドル組付け

□CLA-1000e

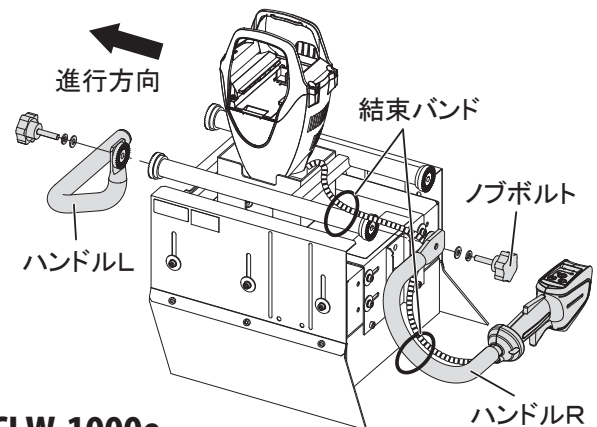
ハンドルL・Rをノブボルトを外して組付けてください。進行方向前側がハンドルL、後ろ側がハンドルRになります。コントロールレバーが取り付けされている方がハンドルRです。

□CLW-1000e

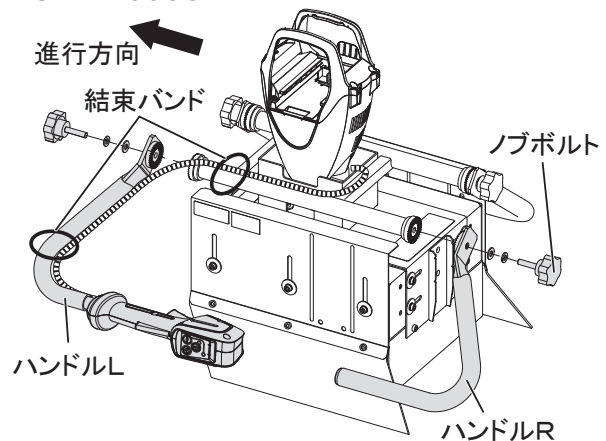
ハンドルをノブボルトを外して組付けてください。操作しやすい方にコントロールレバーがくるように取り付けしてください。コントロールレバーの固定ボルトを外すことで角度を変更することが可能です。

※コントロールレバーから出ているケーブルを付属結束バンドで固定してください。

CLA-1000e



CLW-1000e

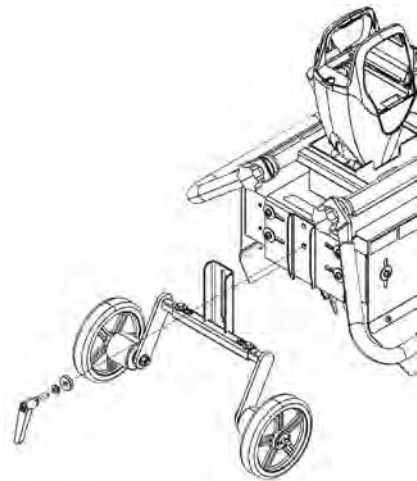


本体調整

ご使用になるベッドに合わせて、車輪幅、耕耘の深さ、サイドカバーの幅ハンドルの位置を調整してください。

※横と後方のカバーゴムが引っ掛かる場合は、ベッドに合わせて切断してください。

車輪はクランプレバーを組付位置により耕耘深さを変更する事が出来ます。クランプレバーは収納袋に入っています。フレーム上側の取付穴に組付けると耕耘深さが深くなり、下側の取付穴に組付けると浅くなります。



注意

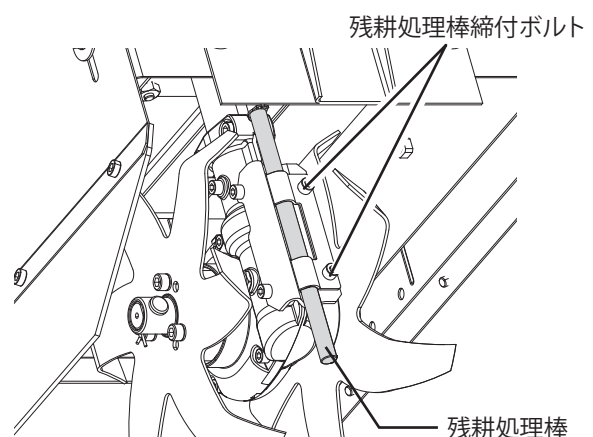
深すぎるとベッドを傷つけるおそれがあります。

残耕処理棒

中央の残耕を残したくない場合は、残耕処理棒の長さを調整して使用してください。

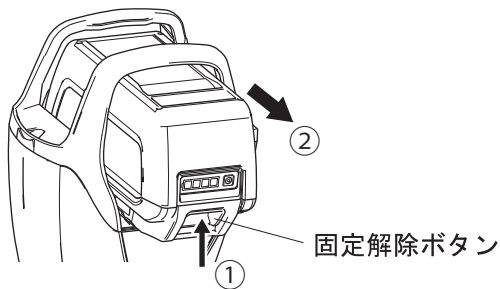
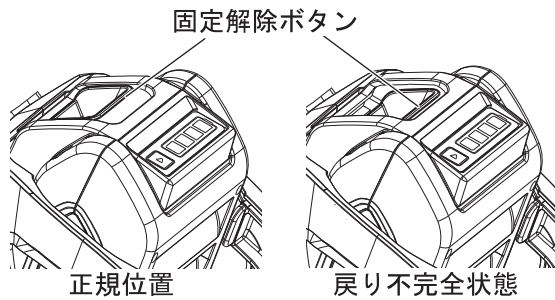
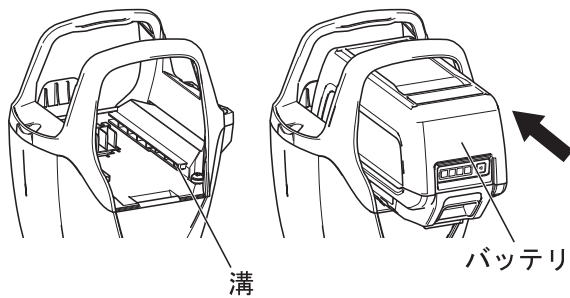
※残耕処理棒を長くし過ぎると抵抗が大きくなり管理機が前進しにくくなります。

残耕処理棒を使用しない場合は土に触れない位置まで上げて固定してください。



3. 作業の準備

3-3. バッテリーの取り付け・取り外し



■ 取り付け

1. 製品本体のバッテリー取り付け位置の溝にバッテリーを合わせ、バッテリーを差し込んでください。

2. バッテリーを奥まで差し込んで、固定解除ボタンが正規の位置に戻っていることを確認してください。



警告

○ バッテリーは確実に取り付けてください。

確実に取り付けないとバッテリーが外れて事故の原因になります。

■ 取り外し

1. 電源スイッチが切れていることを確認してください。
2. 取り外すときは、バッテリーの固定解除ボタンを押しながら製品本体より引き抜いてください。

4. 始動・停止



警告

○製品を始動するときは、次のことを守ってください。

- ◆ ツメのヒビ、欠け、ゆرمみ、ガタがないことを確認する
- ◆ ツメが地面や障害物に接触していないことを確認する
- ◆ ボルトやナット類にゆرمみがないことを確認する

事故や重傷を負う原因となります。

○スイッチやレバーに指を掛けて運ばないでください。

製品が作動して、事故や重傷を負う原因となります。

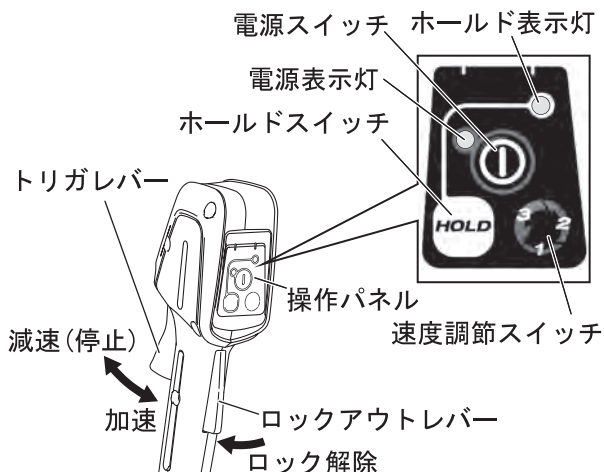
○製品が始動したら、異常振動・異常音が発生していないか確認してください。異常振動・異常音がある場合は直ちに停止し、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

部品の脱落、飛散などの事故により、重傷を負う原因となります。

○製品の運転中および停止後しばらくの間は、ウォームケースなどの高温部に触れないでください。

高温部に触れると火傷します。

4-1. 始動



※イラストはCLA-1000e

1. 本製品を高設棚にセットしてください。
2. 高設棚に合わせて本体調整を行ってください。
3. 電源スイッチを押して、電源を入れてください。電源が入ると電源表示灯が点灯します。
4. 速度調節スイッチを押して速度を設定してください。
 - ◆ 速度調節スイッチを押す毎に、速度 1 (低速) → 速度 2 (中速) → 速度 3 (高速) → 速度 1 → 速度 2 → 速度 3・・・に設定が切り替わります。
 - ◆ 電源を入れたとき、速度は速度 1 (低速) に設定されます。
5. ロックアウトレバーとトリガレバーとを一緒に握ってください (ツメが動き始めます)。トリガレバーの握り具合で速度が変わります。
 - ◆ トリガレバーを握った状態でも、速度調節スイッチを押すと速度の設定が切り替わります。
6. トリガレバーの握りを解除してください (ツメが停止します)。速度の設定は維持されます。
 - ◆ 電源が入った状態で約 90 秒間、ツメを作動しないと自動的に電源が切れて電源表示灯が消灯します。再開したい場合には、電源スイッチを押して電源を入れ直してください (上の手順 3 へ戻ってください)。
7. ロックアウトレバーとトリガレバーとを一緒に握ってください (ツメは再度動き始めます)。トリガレバーの握りと解除の繰り返しで作業できます。

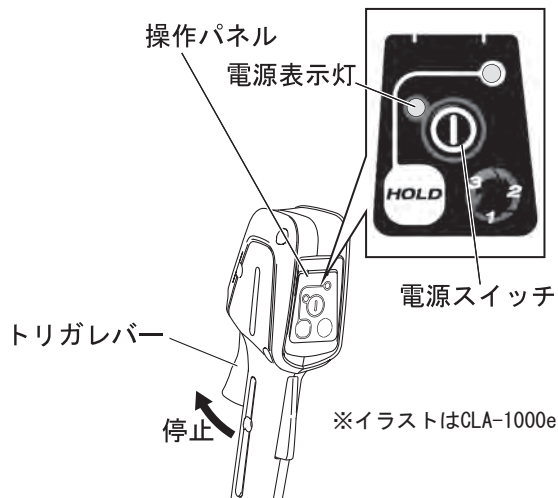
○ホールドスイッチの使い方

※ホールドスイッチを使用する事で、ツメの速度を一定にすることができます。

1. 速度調節スイッチとトリガレバーの握り具合とで、ツメの速度をお好みに合わせてください。
2. ホールドスイッチを押してください。ホールド表示灯が点灯し、ツメの速度が記憶され、ツメが一定の速度 (ホールド状態) で回転します。
3. トリガレバーの握りを解除してください (ツメは停止します)。
4. トリガレバーを握ってください (記憶された速度でツメが回転します)。
5. ホールドスイッチを再度押すと、ホールド状態が解除され、ホールド表示灯が消灯します (速度は、速度 1 の設定に戻ります)。

4. 始動・停止

4-2. 停止



1. トリガレバーとロックアウトレバーの握りを解除してください（ツメが停止します）。
2. 電源スイッチを押して電源を切ってください。電源表示灯が消灯します。
 - ◆ ツメが停止しないときは、バッテリーを取り外してください（12 ページの「バッテリーの取り付け・取り外し」を参照）。再び製品を使用する前に、お買い上げの販売店に点検と修理を依頼してください。

4-3. エラー表示

重要

○ 下記復帰方法で操作して正常に動作しない場合には、電源スイッチを切り、バッテリーを取り外してください。製品が故障している可能性があります。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

電源表示灯の点灯状態		エラー内容 / 原因 / 復帰方法
■ 電源表示灯が点滅（毎秒 4 回点滅） ◆ 点滅中に電源スイッチを押すと電源が切れます ◆ 点滅後に自動的に電源が切れます	 電源表示灯 電源スイッチ	◆ エラー内容：過負荷による停止 ◆ 原因：ツメ周辺に根などの異物がからんだ場合 ◆ 復帰方法：原因を取り除き、電源スイッチを入れ直す
		◆ エラー内容：過熱による停止 ◆ 原因：製品やバッテリーが高温になっている ◆ 復帰方法：冷却後に電源スイッチを入れ直す
		◆ エラー内容：トリガレバーの繰り返し操作 ◆ 原因：トリガレバーを握る・離すの操作を短時間に繰り返した ◆ 復帰方法：電源スイッチを入れ直す
		◆ エラー内容：誤操作 ◆ 原因：トリガレバーを握った状態で電源スイッチを入れた ◆ 復帰方法：トリガレバーの握りを解除する
■ 電源表示灯が点滅（毎秒 1 回点滅） ◆ 点滅中に電源スイッチを押すと電源が切れます ◆ 点滅後に自動的に電源が切れます	 電源表示灯 電源スイッチ	◆ エラー内容：バッテリーの電圧異常 ◆ 原因：バッテリーの容量不足 ◆ 復帰方法：バッテリーを充電する
		◆ エラー内容：バッテリー電圧異常 ◆ 原因：バッテリーの過放電 ◆ 復帰方法：バッテリーを充電する 解消されないときはバッテリーを交換する
		◆ エラー内容：バッテリー電圧センサ異常 ◆ 原因：バッテリー内のセンサ接触不良・断線 ◆ 復帰方法：バッテリーを交換する

5. 耕うん作業



警告

○ 作業前に、ツメ周辺にからみそうなホースや針金やケーブルなどは取り除いてください。

異物を跳ね飛ばしたり、製品にからみついた針金などが跳ね返ったりして、事故や重傷を負う原因となります。

○ 耕うん作業では次のことを守ってください。

- ◆ 製品が高設棚の支柱などの障害物に接触したときは、直ちにトリガレバーから手を離してツメの停止を確認して、手動で障害物を乗り越えた後、耕うん作業を再度開始してください。
- ◆ 耕うん作業及びモーター作動中は絶対にツメに手や身体を近づけないでください。
- ◆ ヒビの入ったツメは使用しない
- ◆ ツメ周辺に詰まった根を取り除くときは、トリガレバーから手を離してツメの停止を確認して、電源スイッチを切る。
- ◆ CLAは1人、CLWは2人での使用を推奨します。

事故や重傷を負う原因となります。

○ ロックアウトレバーやトリガレバーをテープなどで固定しないでください。

事故や重傷を負う原因となります。

○ 雨中や湿気の多い場所で使用したり、放置しないでください。

感電や本機およびバッテリーが故障する原因となります。

○ 次のような移動時はツメが停止してから、電源スイッチを切り、バッテリーを抜いてください。

- ◆ 作業場へ移動するとき
- ◆ 作業中に高設棚の載せ替えをするとき
- ◆ 作業場から帰るとき

事故や重傷を負う原因となります。

○ 車で運搬するときは製品からバッテリーを取り外し、製品が動かないように固定してください。

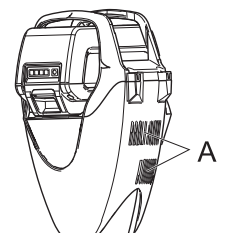
バッテリーを取り付けたまま車で移動すると、誤動作の原因となります。

重要

○ 製品の冷却風通路（A）をふさがないでください。排気ができず本体が破損する恐れがあります。

○ 過負荷による自動停止が頻繁に起こると、モーターが過熱して破損する恐れがあるので、過負荷にならないように少しずつ耕うんしてください。

○ 周囲温度 0℃～40℃で製品を使用してください。



6. 点検・整備



警告

○製品の点検・整備をするときは、ツメを停止し、電源スイッチを切ってからバッテリーを取り外してください。
事故の原因となります。

重要

- お買い求めいただいた製品を安全にご使用いただくために、定期的に点検・整備をしてください。
- 異常や通常より振動や騒音が増えたと感じた場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- 点検・整備には専門的な知識が必要です。ご自分で点検・整備や故障対策ができない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください
- 水洗いはしないでください。

製品の内部に水が入り故障の原因となります。

6-1. 点検・整備の目安

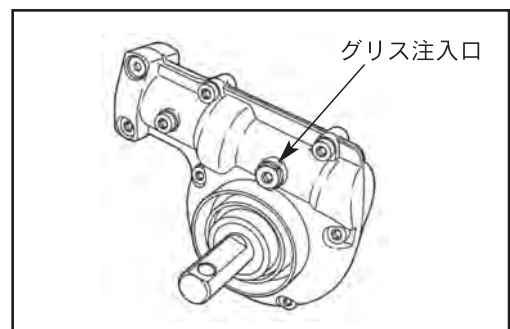
点検・整備項目	作業前または 作業後	作業 20 時間 毎
バッテリー容量	○	
ボルト、ナット、R ピンのゆるみや脱落	○	
製品の清掃（特に吸排気口）	○	
ウォームケースASSYのグリス漏れ、注入		○

機械の寿命は、手入れの良否によります。上記の表の項目について点検整備を行ってください。
時間数は標準的な目安ですので、負荷状態や使用環境によって適宜増減してください。

グリスの注入

グリスはエッソのリスタンEP2相当のものを20時間毎に補給して下さい。

- ①グリス注入口のボルトを取りはずす。
- ②グリスを注入する。
- ③グリス注入口のボルトを取りつける。



異常がある場合、または通常より振動や騒音が増えたと感じた場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

7. 保管



警告

○ 可燃ガスが充満している密閉された場所に保管しないでください。

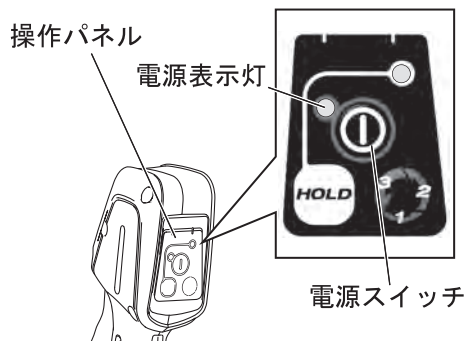
火災の原因となります。

○ 子どもの手の届かない場所に保管してください。

○ 高所や不安定な場所には保管しないでください。

事故や重傷を負う原因となります。

○ 製品を長期間にわたって保管する場合は、下記の手順で整備をしてください。



1. 電源スイッチを切り、電源表示灯が消灯していることを確認してください。
2. 製品本体からバッテリーを取り外してください。
3. 製品が十分に冷えてから、外側に付いたホコリ、ゴミなどをきれいに拭き取ってください。
4. 本書に定められた定期的な点検をしてください。
5. ボルト、ナット類が締まっているか確認してください。ゆるんでいる場合は、増し締めしてください。
6. バッテリーを充電器に取り付けしないでください。
7. 製品本体、バッテリー、充電器とも、子供の手の届かないホコリの少ない、乾燥した 0℃～40℃の場所に保管してください。

バッテリーを1年以上使用しないときには、劣化を防ぐために40%～60%の容量で充電し、10℃～30℃の場所に保管してください。

8. 故障対策

8-1. 故障診断表

重要

○ 補用品や消耗品は必ず純正部品または指定品を使用してください。
純正または指定以外の部品を使用すると故障の原因となる場合があります。

■ 本体

故障内容	原因	対策
電源が入らない	♦ バッテリーが製品本体に正しく装着されていない	♦ 正しく取り付ける
ロックアウトレバーとトリガレバーを一緒に握ってもツメが回転しない	♦ 製品本体やバッテリーが過熱状態にある ♦ ウォームケースとツメの間に根や異物がかみみついている ♦ バッテリーの容量不足 ♦ 始動の手順を間違える ♦ トリガレバーを握る・離すの操作を、短時間で繰り返す	♦ 冷却後に電源スイッチを入れる ♦ 清掃 ♦ 充電する ♦ 正しく始動する ♦ 電源スイッチを入れ直す
駆動してもすぐに停止する	♦ バッテリーが過熱状態になっている ♦ 製品本体が過熱状態になっている ♦ バッテリーの容量不足	♦ バッテリーを製品本体から取り外し、十分冷ましてから再度取り付ける ♦ 電源を切って、製品を十分に冷ます ♦ 充電する
耕うん能力の低下	♦ ツメの摩耗	♦ 新品と交換 ※交換はお買い上げの販売店にご相談ください。
モーターは回転しているが、ツメが回転しない	♦ ギヤが破損、摩滅している	♦ ウォームケースASSYの交換

■ 充電器・バッテリー

故障内容	原因	対策
充電状態表示灯が点灯・点滅しない	♦ 充電器の電源プラグが電源コンセントに差し込まれていない ♦ バッテリーが充電器に確実に差し込まれていない ♦ 充電器またはバッテリーの端子部が汚れている ♦ 充電器のコードが断線している ♦ バッテリーの寿命	♦ 電源プラグを電源コンセントに確実に差し込む ♦ 確実に差し込む ♦ 端子部を清掃する ♦ 販売店へ依頼 ♦ 新品と交換

♦ 表中に記載されていない故障など、ご不明な点はお買い上げの販売店にご相談ください。

8-2. 製品の廃棄

本製品や部品を廃棄する際は、居住する自治体の規制に従って廃棄してください。

8. 故障対策

8-3. バッテリーの回収



Li-ion

本製品は、リサイクルが可能な多くの材料で構成されています。これらに関しては、お買い上げの販売店または株式会社ニツカリへその後の処理を依頼してください。

9. 仕様

○ 本体仕様

型式名		CLA-1000e	CLW-1000e
項目	単位		
質量 やまびこ純正2Pバッテリー	kg	20.0	22.5
外形寸法（刈刃除く） 長さ × 幅 × 高	mm	630×590×380	630×590×650
モーター		DC ブラシレスモータ	

○ 充電器仕様

型式名		LCJQ-560D
項目	単位	
電源		AC100 V 50/60 Hz
充電時間	min	約 89

○ バッテリー仕様

型式名		LBP-50-250	LBP-50-250G
項目	単位	やまびこ純正 2P バッテリー	
種類		Li-ion	
質量	kg	1.8	
容量	Ah/Wh	4.50/226	5.00/252
電圧（定格）	V	50.4	

※ この仕様は予告なしに変更することがあります。

10. 保証

保証書（裏表紙に表示）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い求めの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日より1年間

10-1. 保証規定

1. 保証の内容

お買い上げいただいた本製品を構成する純正部品に材料又は製造上の不具合が起きた場合、この保証書に示す期間と条件に従って、これを無料修理いたします。（以下この無料修理を保証修理といいます。）保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。なお取り外した部品は弊社所有となります。

保証対象：バッテリー式高設用管理機（CLA/CLW-1000eシリーズ）、車輪

※バッテリー、充電器は保証対象に含まれません。別途、バッテリー、充電器同封の保証書をご確認ください。

2. 保証期間

本製品をお買い上げいただいた日から1年間

3. 保証できない事項

- ①.取扱説明書、本体添付の注意ラベルに示す取扱い方法と異なる使用に起因する不具合
- ②.点検、整備の不備又は取扱い間違いに起因する不具合
- ③.弊社が示す仕様の限度を超える使用に起因する不具合
- ④.本製品の部品及び弊社指定の純正部品以外のものを使用している場合の不具合
- ⑤.消耗部品類
- ⑥.お客様による輸送移動時の落下、衝撃等、お客様の取扱いが適正でない為に生じた不具合
- ⑦.認められていない改造に起因する不具合
- ⑧.時の経過で発生する不具合（自然退色等）
- ⑨.機能上影響のない感覚的現象（音、振動、オイルのにじみ等）
- ⑩.地震台風水害、落雷などの天災及び火災に起因する不具合
- ⑪.煤煙、薬品、鳥糞、塩害、虫害等に起因する不具合
- ⑫.その他の不測による事故
- ⑬.本保証書に、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- ⑭.本保証書のご提示がない場合

4. お客様にお守りいただく事項

弊社製品を安全快適にご使用いただくためには、お客様の正しい使用と点検、整備が必要です。次のことを必ず守ってください。守られていない場合は保証修理をお断りすることがありますので、ご承知ください。

- ①.取扱説明書、本体添付の注意ラベルに示す取扱い方法に従って使用すること
- ②.使用点検を実施すること

5. 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、保証書をお買い上げの販売店にお持ちください。
これより保証修理をいたします。

6. 保証の適用

この保証書は使用される本商品にのみ適用いたします。

この保証書は本書に明示した期間と条件のもとに保証修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについて不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証書兼納品説明確認書

型式名		保証 期間	お買い上げ日	
機番			年 月 日から1年間	
お客様へのお願い 取扱説明書等の内容について充分説明を受け、署名した後、本書を受けとって下さい。		お客様	お名前	
販売店様へのお願い 1.取扱説明書、本体添付の注意ラベル等に基づき、お客様が安全に作業できるように指導と説明を行って下さい。 2.お客様に商品をお渡しする際に必要事項をご記入の上、お客様保管用の保証書をお客様にお渡し下さい。販売店様(控)は貴店にて保管して下さい。			ご住所 TEL ()	
		販売店	店名・住所・TEL 印	

株式会社ニツカリ

東日本営業所 さいたま市北区吉野町1-389-9 FAX(048)666-3790

西日本営業所 岡山市東区西大寺川口465-1 FAX(086)943-0405

九州営業所 久留米市国分町1172-4 FAX(0942)21-1676

ホームページ <https://www.nikkari.co.jp/>

製品の仕様、技術的なお問合せはホームページからお問合せください。